



UP-LE

Vol.12

1991年11月22日

学校法人コア学園

飯田コンピュータ専門学校

〒395 長野県飯田市松尾明7591

☎0265-22-5111・FAX.0265-22-5100

限りない夢に チャレンジ

五周年記念号



私達飯田コンピュータ専門学校は、昭和六十二年の創立以来、地域の情報化の核となるべく、全校一丸となって学校運営に努めてまいりました。地域のみならず、まより多くのご支援を賜り、ここに五周年を迎えることができました。

これを機会に今までの歩みを振り返り、さらなる発展を目指し頑張っていきたいと思えます。

五周年を節目に新たな飛躍へ

学校法人 コア学園理事長 山本 明



飯田市とコアグループによる「公設民営」という画期的な手法により誕生した飯田コンピュータ専門学校も、ここに五ヶ年の歴史を刻もうとしております。

この学校は、飯伊地方の自治体や経済界の皆様と情報サービス企業の最大手であるコアグループとの共同によって、この地方の経済振興、活性化に寄与する高等教育機関としての期待を担って開設されたところですが、以来今日まで、学生の勉学に数々の成果を修めるとともに市民の皆様さんへ公開講座を提供するなど、順調な学校運営並びに地域活性化への協力をさせていただいておりますこと、これも偏に、飯田市ご当局はじめ地域各界の皆様のご温かいご理解と力強いご支援の賜と深く感謝申し上げます。

とりわけ、過去三期に亘って二五八名の卒業生を輩出し、その半数以上がこの飯田下伊那地方に就職し、更に中・南信地方の出身者もそれぞれの地域へ就職するなどあわせて八割強の諸君が地元企業で活躍してくれており、このことは、若者の定着により地域活性化を具体的に実現し、地域の振興に大きく貢献していることであって、誇りに思うとともにご同慶に存ずる次第でございます。更に、こうした実績は、同窓の先輩諸君と、現在ここに学ぶ学生諸君との弛まざる精神の現れであり、心から賛辞を贈りたいと思えます。

今日、我々コア学園グループは、全国に一校の姉妹校や提携校、その他関連教育機関を有するネットワークを組み発展を見ております。

そして、それぞれが地域に根づいたコミュニティカレッジとして、「人づくり」から「仕事づくり」へ、そして「まちづくり」への展開に努めており、当校はこれらの先輩校として、今後の更なる飛躍が期待されるところです。

この五周年の節目を契機に、新たな発展を目指し、教職員スタッフの総力と学園ネットワーク並びにコアグループのバックアップによって、より充実した学園づくりに努めて参りたいと念じております。



柔軟な発想と チャレンジ精神で さらなる発展を

飯田市長 田中秀典

創立五周年を迎えられた飯田コンピュータ専門学校に対し、心からお祝いを申し上げます。

本校は市やコア学園などが協力し昭和六十二年四月、南信地方初の情報処理技術者養成の教育機関として「一人一台の実習コンピュータによる実践教育」「各種資格取得に沿った実務教育」「豊かな人間性を追及する全人教育」を教育の基本方針に掲げ、創造性豊かな情報処理技術者の養成を目指して開校されました。

平成元年第一回の卒業生を社会に送り出して以来、卒業生の八割近くの方が飯伊地域でプログラマー、システムエンジニアとして活躍されており、その名声を聞くたびに誇らしく、心強い感に打たれています。同時に飯伊地域の経済発展と若者定着に大きく貢献していること

は、いまさら申しあげるまでもありません。

今や科学技術の進歩は、驚異的なテンポで新時代を開きつつありますが、この時にあたり、数少ない県内のコンピュータ専門学校として、創立以来電子情報・情報処理工学科を中心とした特色ある校風を貫き、有為な情報処理技術者を多数社会に送り出してきましたことは、大いなる誇りであります。

在校生諸君におかれましては、先輩達の築いた校風を今後とも受け継がれ、大いに勉学に励まされるよう希望いたします。

いま、飯田市はリニア中央新幹線、三遠南信自動車などの高速交通網の整備に取り組んでいます。これらが整備される二十一世紀には、当地方が大きく脚光を浴びることになります。新たな時代に求められるのは若い柔軟な発想とチャレンジ精神です。当地域の第一線で活躍されている先輩に続いて、パワフルな若い人達が登場することを心から願っています。

今後はコア学園グループ並びに全校の御努力と、PTA、卒業生各位の御協力により、ますます隆盛な前途を開拓され、五周年を契機にコンピュータ専門学校が一層の発展を遂げられまことをお願いいたしまして御祝辞といたします。



飯田コンピュータ 専門学校

開校五周年に寄せて

コアグループ代表 種村良平

東西に、三千メートル級の山々を擁した南アルプスと中央アルプスを望みながら、眼下に滔々と流れる天竜川を見おろして、この伊那谷を訪れたのは、昭和六十一年の秋のことでした。

飯田市長様をはじめ地域各界の皆様強いご要請を受け、我々コアグループが、ここ飯田市内にコンピュータ専門学校を設立して早五年、光陰矢の如しと申しますが、今、正にその感を際強くしております。

この間、同校では、飯田下伊那地方を中心に大きくの若人を受け入れ、その育成にあたって参りました。既に過去三回に亘って約二百五十名の卒業生を社会へ送り出し、それぞれの大半が地元各企業に就職し、第一線で活躍してくれております。このことは、当地方の活性化に極めて大きな意義を持つもので

あると力強く感じているところです。

今日、世の中の情報化の流れは刻々と変わりつつあります。この五ヶ年間に、コンピュータの浸透は、産業、社会のあらゆる部分に、また日常生活の隅々にまで急速に進んで参りました。これを支えるコンピュータ技術は、通信との融合、ネットワーク化、OSの統合、ダウンサイジング化、そしてオープンシステムへの流れ等々、正に革命的とも云うべき変化を見ております。

こうした最先端の技術を担うコンピュータエンジニアへの期待はいよいよ高まりつつあり、当飯田コンピュータ専門学校をはじめとする我々コア学園グループの専門学校の躍進が注目されているところでです。

五周年の大きな節目をステップに、この様な社会の要請にこたえ得る優秀な技術者を輩出する学校として、更に飛躍していただきたいと期待しております。我々コアグループは、この学校の新たな展開を力強く推し進めるとともに、小中学校等の情報化事業、情報リテラシーへの対応、更に地域情報化システムの推進などを通じて、この地方の活性化、振興に力を注いで参る所存です。



地域密着 に期待

飯田商工会議所会頭 中島成人

飯田コンピュータ専門学校開校五周年を心からお祝い申し上げます。

とかく、若者の定着には難点が多い当地域であります。貴校が飯田市ご当局のご努力により、情報化時代にふさわしい学校として当地域にも設置され、地元大きな期待とともに現在に至っているのは周知の通りです。

開校から早五年経過しておりますが、学生数は毎年九十名余を維持しており、情報産業にかかせないプログラマー、システムエンジニア養成に大きな役割を果たしております。

飯田コンピュータ専門学校の卒業生の七〇八割が地元就職されていることは、若者が一人でも多く地元定着することを期待している当地域にとって喜ばしいこととあります。

三遠南信自動車道、リニア中央エクスプレス等二十一世紀をめざす開発計画が当地方には計画されており、将来的に大きく変貌することは間違いありません。

このような時に、貴校が地域に果たす役割は非常に大きいものがあります。

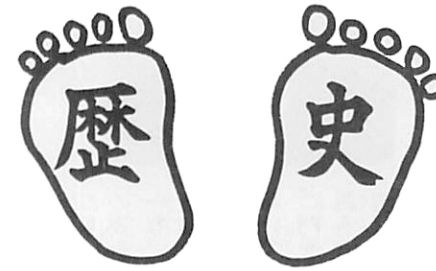
情報化時代と言われて久しいところでありますが、当地域の事業所の大半は情報機器を設置し、時代対応をしておりますが、貴校卒業生によって、情報機器の円滑なる稼働、情報ソフトの構築等が地域企業においてなされれば、こんな喜びはありません。

そのためにも、学生の皆さんは地域の要請に応えることができるよう、自己研鑽に常に努力する必要があります。

飯田コンピュータ専門学校は地域の期待を一身に集め、開校されました。



飯田コンピュータ専門学校の



H 2.12.21 クリスマスパティー

11.21~22 第1回文化祭「遊楽祭」、スポーツ大会

9.1 海外留学制度導入(カリフォルニア州メンロー大学)

8.10 校名看板設置

6.5 協賛会総会記念講演
「人づくり、仕事づくり、まちづくり」山本明 先生

5.1 スポーツ大会

4.7 第4回入学式
電子情報工学科23名 情報処理工学科74名

3.16 第2回卒業式
情報システム工学科 電子情報コース16名
情報処理コース26名 O A ビジネス科22名

H 2.1.4 海外研修旅行(アメリカ西海岸)
スキー教室



H 1.12.22 クリスマスパティー

11.30 研修旅行(デザイン博)名古屋

8.11 学科変更(電子情報工学科、情報処理工学科
情報処理コース・O A ビジネスコース)

6.10 創立記念日、校歌発表会、スポーツ大会

6.3 協賛会総会 記念講演「情報社会の構図」月尾嘉男 教授

4.12 第3回入学式
情報システム工学科 電子情報コース30名
情報処理コース39名 O A ビジネス科25名

3.17 第1回卒業式
情報システム工学科 電子情報コース29名
情報処理コース36名 O A ビジネス科27名

2.20 校章デザイン決定!(中島敦臣さん)

1.4~6 スキー教室

H 1.1.3~10 海外研修旅行(アメリカ西海岸)



63.12.23 クリスマスパティー

11.21~22 スポーツ大会

5.6 協賛会総会記念講演 日本経済新聞地方部次長 森野氏

5.1 親睦スポーツ大会

4.28 P C 9801 V X 及び周辺機器設置(20台)



4.8 第2回入学式
情報システム工学科
電子情報コース18名
情報処理コース31名
O A ビジネス科24名

4.1 講師1名着任
(ソフトウェア担当:
久保田克彦) 進路主任
1名着任(松尾義丸)

3.1 学校だよりの題字「UP-LE」となる

2.1 講師2名着任 (ハードウェア担当: 下平達郎、松島弘明)

1.4~6 スキー合宿

63.1.4 講師1名着任 (ソフトウェア担当: 橋本勝行)

62.12.24 クリスマスパティー

11.7 スポーツ大会、親睦会

7.6 定員80名から100名に

4.9 開校、第1回入学式
情報システム工学科 電子情報コース38名
情報処理コース40名 O A ビジネス科30名

62.4.1 学校法人コア学園役員就任(理事9名 監事2名)
◎開校当時講師一覧 林研二(学校長)
松本喬(教務室長、ハード) 伊藤康彦(教員、言語) 北原かおり(教員、システム) 下平むつ子(助手、ワープロ) 久保田浩(教員、言語) 久保田真司(教員、マイコン)



61.12.23 校舎落成、協賛会設立

7.18 校舎建築起工式

4.1 開設準備室設置(市役所内)

61.2.15 飯田市と(株)コア調印

●5年間の資格試験合格者●

- マイコンシステム技術者試験
 - 初級 10名
- 情報処理技術者試験
 - 1種 2名
 - 2種 37名
- 情報処理検定試験
 - 1級 6名
 - 2級 17名
 - 3級 187名
- 情報処理能力認定試験
 - A級 46名
 - B級 52名
- 日商簿記検定試験
 - 2級 6名
 - 3級 65名
 - 4級 88名
- 日商ワープロ検定試験
 - 2級 3名
 - 3級 57名
 - 4級 96名
- 秘書技能検定試験
 - 2級 11名
 - 3級 52名
- ビジネス文書検定試験
 - 2級 1名
 - 3級 17名
- ペン字検定試験
 - 2級 20名
 - 3級 73名



近藤 隆士
情報システム工学科
情報処理コース
89年卒

近藤 学生時代とは違って自由な時間が限られる分、趣味に費やす時間は思いきり楽しんでますね。休日が待ち遠しいですよ。

市瀬 そうだな。学生の時は、勉強と遊びの区別が全然なかったけれど、今はしっかり区別してる。

太田 「自由な時間」の大切さやレジャーというものの楽しみがやっとわかったかな。

司会 皆さん色々感じたようですが、今の仕事で役立ったことや、もっとこんなことも勉強しておけばよかったということはないですか？

萩原 僕の仕事はコンピュータ技術営業です。直接仕事に係した勉強はなかったけれど、客先で専門用語を使われても、何の戸惑いもなかった。しいて言えば、基礎をもっと解るまで教えてほしかったな。基礎が解らなければ、それ以上の知識は身に付かないものね。

あとワープロなんかで言えば、もっと会社で使える一般的なソフトを授業で取り入れてほしかったですね。

市瀬 プログラマをやっています。学生二年間で、社会に即、役立つ知識を身に付けるのは無理だと思っし、仕事は会社に入ってから覚えれば良い。だから基礎だけは、学校でみっちり身に付けること。



後藤 英樹
情報システム工学科
情報処理コース
89年卒

後藤 僕もプログラマです。会社ではCOBOLが役立っています。情報処理コースでも、もっとハードウェアを勉強したかったですね。

近藤 私もプログラマなんですが、入社後会社で覚えたことがほとんどです。C言語は、一年次から学びたかったですね。



今村 なつ来
情報処理工学科
情報処理コース
91年卒

なつ来 プログラマの卵でして、ただ今研修中です。これからが大変そう。

今村 私は通信関係のプログラマをしています。入社後、「君達は給料を貰って、もう一度同じ勉強をするんだ」と言われ、入社後、しっかり勉強させていただきました。

司会 なるほど、学生はお金を払って勉強し、社会人はお金を貰って学ぶわけですね。

松沢 僕は機械設計なので、今の仕事に直接役立つというものは無いです……。

司会 そうですね。同じことを勉強しても仕事で違えば役立つことや、直接役立たないこともありますね。しかし、何らかの形で役立っているのではないのでしょうか。

では、社会人として見る飯田コンピュータ専門学校生の印象や、先輩として後輩に一言アドバイスなどありましたらお願いします。



松沢 孝則
情報システム工学科
電子情報コース
90年卒

松沢 会社からとても期待されていると思います。自分は、期待外れだと思われているんじゃないかと心配したりもするけど。

今村 遊んでいるんじゃないかな。自分もそうだったし、今じゃなければ出来ないこともある……。

なつ来 でも遊びは程々に。後悔、先に立たずではないけれど、やっぱりもっと勉強しておけば良かったと思ってしまっから。



理解されていないと思った。(そのなか)

市瀬 今は、学校の設備もだいぶ整ってきたと思っつたよ。さっきマイコン実習室を覗いたら、98一台にマウスが一個ずつ付いてたもの。昔は全部で3個位しかなくて、よく取り合いましたよな。(笑)

萩原 昔は先生も生徒も手探りの状態だったけれど、今はだいぶカリキュラムや授業も固まったんじゃないかな。何にでも興味を持つことは大切ですね！

市瀬 資格にチャレンジすること。給料や職選びの時、とても有利です。

後藤 勉強も遊びも大いにやらなきゃ損！

松沢 先生という先輩方もいることですから、仕事への心構えや社会勉強も教えていただくといい。



太田 同じ目的を持った仲間が集まったから、こんなに大きな輪が出来たんだろうね。ここは人間形成を成長させる、素晴らしい学校だったよ。

司会 たくさんのことを学んだ学生生活でしたね。素晴らしい学校、先生、仲間に出会えて本当に幸せに思います。

多感な年頃に出会った仲間だから結びつきも一層深いのでしょうか。この仲間達、いつまでも大切にしたいものです。また、自分達も後輩に負けないよう頑張らなくてはいいけませんね。

本日はお忙しい中、ありがとうございました。

またいつか、同窓会でお会い出来ることを楽しみに……。

本日の日程

- 記念講演会 ●
「アイデアで人生を楽しく」
社団法人発明学会
中野勝征 専務
- 記念式典 ●
時間 午後一時半～三時
場所 シルクホテル
(三階瑞雲の間)
- 記念式典 ●
時間 午後三時十五分～五時
場所 シルクホテル
(二階錦繡の間)